

羽藤武氏寄贈のタオル製造関連資料(資料目録)

藤 本 雅 之*

The industrial heritage of producing towel contributed by Mr. Takeshi Hato
Masayuki Fujimoto

Mr. Takeshi Hato started making punch card in Imabari. January 2001, our museum were contributed industrial heritages of making punch card from Mr. Takeshi Hato. Now the opportunity of using and making punch card has decreased because of the computerizing of producing towels. So I record the details of industrial heritages of making punch card.

はじめに

現在の今治市を中心とする地域のタオル製造業は、200以上存在しそれに関係する業者も数多く存在している。また、この地域では国内産タオルの約60%を製造しており、愛媛県を代表する地場産業のひとつである。

平成12年8月23日、今治地方タオル製造業についてお話をお伺いするため、四国工芸株式会社会長羽藤武氏を訪問した。その際、羽藤氏本人から氏所有のタオル製造関連資料を寄贈していただけるお話があり、平成13年1月25日に寄贈の事務処理を完了した。本稿は、その資料目録である。

¹今治地方ではタオル製織のみでなく、撚糸・紋紙・染色・捺染といったタオル製造に関わる業種が存在する。²羽藤氏が行ってきたのは紋紙製造業とタオル捺染業である。³紋紙製造を始めたのは昭和14年であり、今治地方では、民間業者として初めて紋紙製造を行った。この度、寄贈を受けたのは、羽藤氏の事業に関わる資料である。

現在、タオル製織用ジャカード機の多くはコンピュータ化されたため、紋紙が使われることは少なくなった。また、今後はさらに減少していくことが予想される。そのため、今後は紋紙製造に関わった人々からもその記憶が薄れていくことになる。このような時代に、今治タオル製造業の発展の一部を担った紋紙製造に関わる資料の詳細を記録しておきたい。

羽藤武氏から寄贈頂いた資料は121点あった。50口から200口までの紋紙や手作業でタオルのデザインを行っていた時代の意匠図など今後は二度と入手することがで

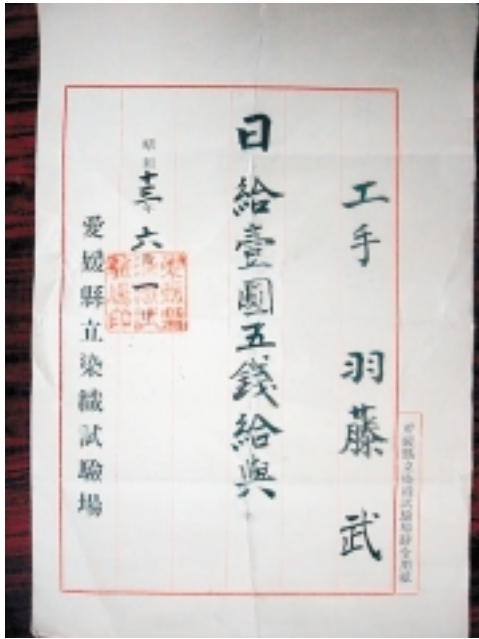
きない資料が数多く含まれていた。また、佐世保海軍工廠身分証明書コピーや愛媛県立染色試験場辞令など⁴羽藤氏個人に関わる資料も含まれていた。羽藤氏は今治タオル製造業の紋紙製造の先駆をなした人物である。また、⁵捺染部門においても同様であるためこれらの資料も貴重である。今後、当博物館で保管し活用したい。

謝 辞

四国工芸株式会社会長の羽藤武氏は本稿に示した資料を寄贈いただき、それらの説明をしていただいた。また、羽藤武氏のご夫人である羽藤昭子氏および元四国工芸勤務の藤田学氏からも寄贈資料の説明をいただいた。四国工芸株式会社平野氏は会長羽藤武氏と連絡をとっていただいた。愛媛県繊維産業試験場の高橋氏には羽藤氏の存在を紹介していただいた。ここに記して深く感謝する。

* 愛媛県総合科学博物館 学芸課 科学技術研究科
Dept. of Science and Technology Ehime Pref. Science Museum

各資料解説



4 愛媛縣立染織試験場辞令



5 連合軍司令部命令看板写真



7 四国工芸工場紋工部写真



8 四国工芸工場デザイン部写真

4 愛媛縣立染織試験場辞令

⁶昭和13年6月1日羽藤氏が昇給したときの辞令。愛媛縣立染色試験場は現在の愛媛県繊維産業試験場（今治市東村）

5 連合軍司令部命令看板写真

⁷平成2年波方町小部の木村タオルの場所で撮影。⁸昭和13年4月1日公布（5月5日施工）の国家總動員法により綿製品を非常管理措置とした。後、昭和21年の現代かなづかい決定を受けて書き換えられる。さらに後、GHQの指令に書き換えられ3種類の筆記が入り混じっている。以下に表記内容を示す。

國有綿処理工場連合軍司令部

注意

この工場に保管されている國有綿を盗取したる者は法令により厳罰に処せられるものなり

日本政府

7 四国工芸工場紋工部写真

意匠紙から紋紙を作る作業を行っている様子。

8 四国工芸工場デザイン部写真

コンピューターが使用される前の意匠紙を製作している様子。方眼紙にマスづつ色を塗っている。



10 初の CPO 納入用タオル写真



11 「続おごの川 戦争と平和」原稿018



15 タオルカラーカタログ K5



51 通知簿愛媛県越智郡龍岡尋常高等学校

10 初の CPO 納入用タオル写真

⁹昭和24年頃天野吉(株)受注，楠橋紋織工場製造により米軍中央購買局（CPO）へ納入したタオルの写真。デザイン，設計，紋紙製作を羽藤氏が経営する会社で行った。

11 「続おごの川 戦争と平和」原稿018

戦前から戦後昭和30年代まで東南アジア方面に多量に輸出された。ナムナムとも呼ばれたバスタオル。

15~38 タオルカラーカタログ

¹⁰羽藤氏が楠橋紋織の大阪出張所長を勤めていたとき

に使用した販売促進用タオル見本。K は楠橋の頭文字。

39 タオルカラーカタログ 梅にうぐいす

¹¹昭和14年から昭和16年までの羽藤紋工所開業時バンコクに対して大量に輸出されたデザイン。

43 タオル意匠用写真 No.5

方眼紙を使用したタオル意匠図の白黒写真

51 通知簿愛媛県越智郡龍岡尋常高等学校

羽藤武氏の尋常高等学校第一及び第二学年（昭和5年4月から昭和7年3月まで）の通知簿



52 捺染工場写真



53 捺染工場写真（カラーコピー）



59 プリントタオル



81 特殊タオル

52 捺染工場写真

¹²昭和31年から行われていた手捺染の様子。四国工芸株式会社内で撮影。

53 捺染工場写真

¹³昭和46年四国工芸株式会社に導入されたオートスクリーン捺染機。

54, 55 新聞切り抜き

今治のタオル製造業のうちデザインや製織部門でもコンピューター化が進められていることを伝えている新聞記事で、¹⁴羽藤氏が切り抜き保存していたもの。54は昭和59年6月15日愛媛新聞 55は昭和59年5月9日 ¹⁵日本経済新聞

56～64 プリントタオル

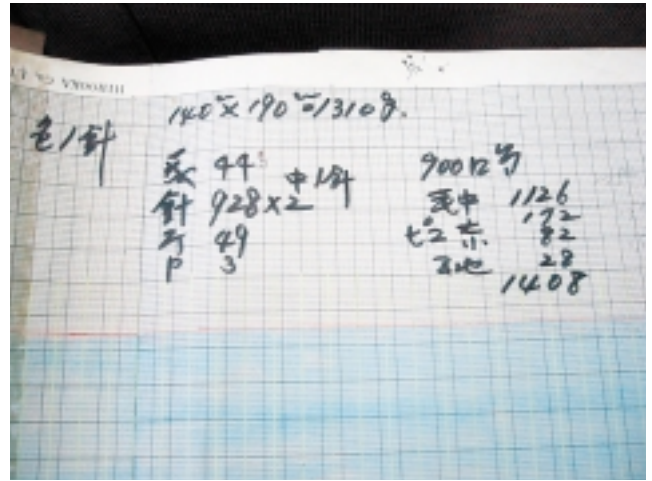
平成12年四国工芸株式会社が捺染を担当したプリントタオル

81 特殊タオル

¹⁶ガーゼ織と呼ばれるタオル。裏にはパイルがあるが表は普通織りになっている。



85 タオル意匠図



85 タオル意匠図(拡大)



86 提案图案

85 タオル意匠図

¹⁷ 紋紙製作のためのタオル意匠図。方眼紙の一マスごとにパイルを指定している。マス目に色が塗ってあるところがパイルを作るところであり、紋紙に穴を開ける。タオルケット「ひまわり」とフェイスタオル「マテンロー」の2種類のタオルの意匠図がある。「ひまわり」は7枚「マテンロー」は2枚の意匠図を使用している。

なお「ひまわり」の1枚目には次の情報が書き込まれている。

- ・「140cm × 190cm = 1310 g」タオルのサイズと重さ。
- ・「色1針」1本目が色
- ・「筵44」1インチに44本の糸がとおる長を使用する。
- ・「針928 × 2」使用する経糸の数。同じ図柄が2巾使われる。
- ・「打49」1インチ間に49本の緯糸を使用する。
- ・「P3」3ピックと読む。3回の筵打ちで1つのパ

イルを作る。

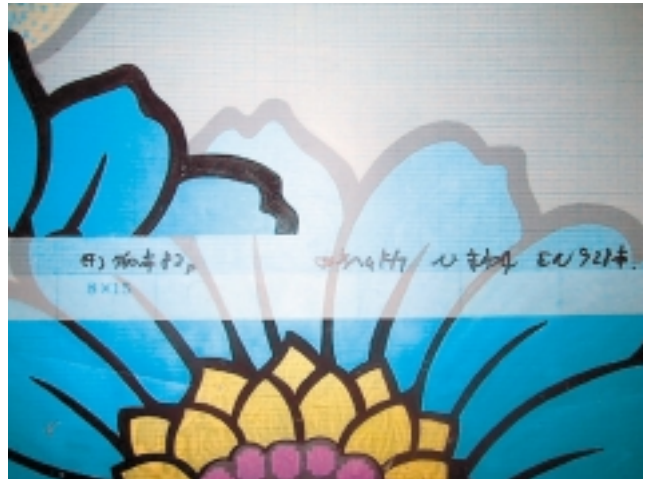
- ・「900口」900口の紋紙を使用する。
- ・「毛中1126」パイルを作る経糸の本数。

86 提案图案

コンピューターを使用したタオル图案。



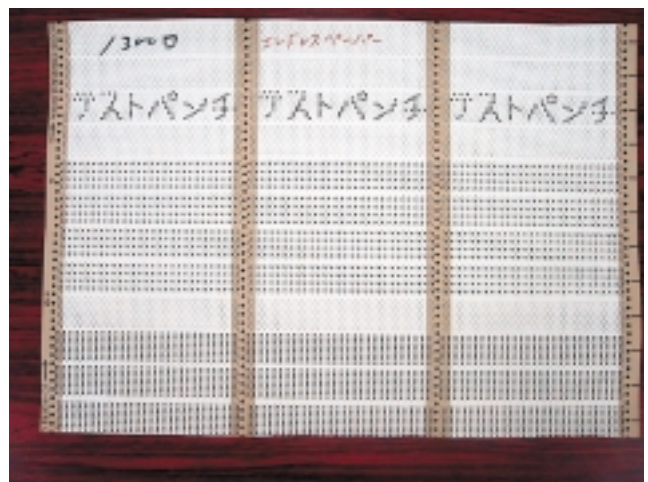
88 初期コンピューター用タオル意匠図



88 初期コンピューター用タオル意匠図（拡大）



89 - 94 紋紙



96 エンドレスペーパー（1300口）

88 初期コンピューター用タオル意匠図

コンピューターを使用し紋紙を作成するための意匠紙でありトレーシングペーパーを使用している。この意匠紙をスキャンすることにより紋紙を作成する。「ひまわり」「ベビーケット LOVELY CALF」「ベビーケットおふう」「ベビーケットうめ吉」「ベビーケットおうめ」及び名称のついていないベビーケット2種類の意匠紙が含まれている。¹⁸「ひまわり」には次の情報が書き込まれている。

- ・「地紋柄 20本16P」10cm × 9 cmの方眼紙を使用し、ひまわりの図柄外側の模様を表している。経糸20本16パイルを使用することを示している。
- ・「上（天ピコ）」ピコは製織後2重に折り返す部分。
- ・「四方ヘム K/T EN928本」製織後、周囲4辺とも縫うこと。（通常のケットは上下だけ縫う）K/Tはケットであることを示す。ENはエンドレスペーパーを使用することを示す。928本はパイル系（パイルを作る経糸）の数。
- ・「S63-6-7」昭和63年6月7日にこの意匠紙を

製作した。

フィルム（トレーシングペーパー）には製品としての次の情報がある。

- ・「HIROOKA . CO . LTD」トレーシングペーパーの製作会社。
- ・「0.9」親線（太線）の間隔が0.9cmである。
- ・「8 × 15」フィルム（トレーシングペーパー）の縦横の比率横8に対し縦15のフィルムであることを示している。

89～95 紋紙

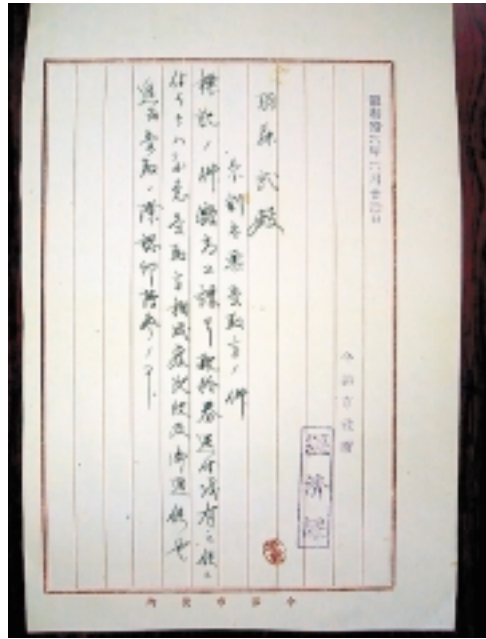
タオルにあるパイルの出し方を制御するための紙。紋紙1枚で緯糸3本分のパイルを制御する。穴の開いているところがタオル表面にパイルが出るようになる。50～200口は現在では使われていない。

96 エンドレスペーパー（1334口）

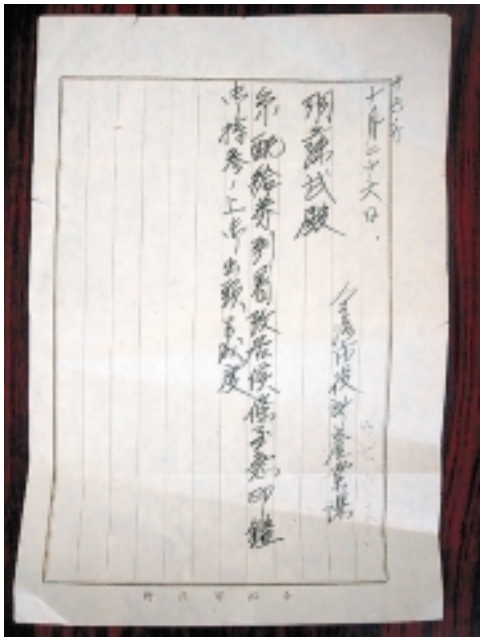
タオルにあるパイルの出し方を制御するための紙。役割は紋紙と同じであるが、紋紙よりも、小さな面積に多量の情報を入れることができる。



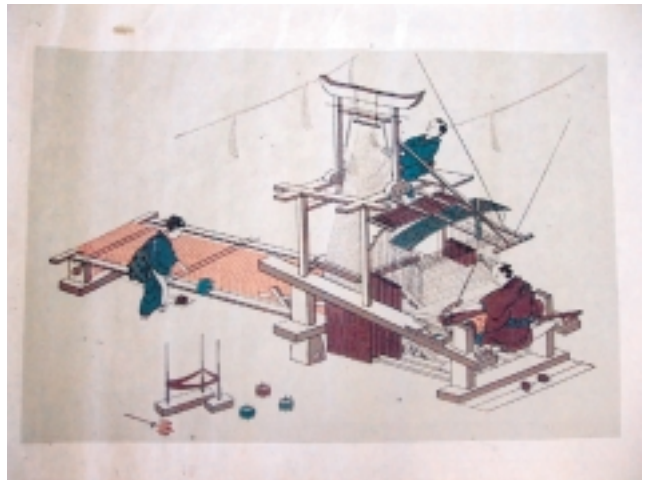
97 加嶋屋商店綿糸領収書



98 今治市役所経済課からの配給券通知文



99 今治市役所産業課からの配給券通知文



100 西陣織手動ジャカード版画

97 加嶋屋商店綿糸領収書

¹⁹昭和14年7月5日羽藤氏が大阪加嶋屋商店より綿糸を購入した際の領収書。当時、国家総動員法により綿糸の取引が規制されていたためヤミ取引に当たる。²⁰羽藤氏は紋紙を結ぶために綿糸を使用していた。

98, 99 今治市役所経済課, 産業課からの配給券通知文

²¹羽藤氏が昭和16年綿糸の配給を受ける際、今治市役所から受けた通知文。

100 西陣織手動ジャカード版画

西陣織の紋様を出すためのジャカード機を、手で操作している様子が描かれている版画。平成12年まで四国工芸株式会社応接室に掲示されていた。

表1 羽藤武氏寄贈資料リスト

番号	名 称	形 状	使用年代	制作年代	備 考
1	愛媛のタオルビデオ(1)	VHSC ビデオテープ	平成12年頃まで	平成2年頃	アダプター付き
2	愛媛のタオルビデオ(2)	VHSC ビデオテープ	平成12年頃まで	平成2年頃	アダプター付き
3	佐世保海軍工廠身分証明書カラーコピー	カラーコピー	昭和20年頃	平成10年頃	書籍「続おごの川」資料
4	愛媛県立染色試験場辞令	実物	昭和13年頃	昭和13年頃	昭和13年6月1日
5	連合軍司令部命令看板写真	実物	昭和20年頃	平成10年頃	
6	連合軍司令部命令看板写真(原稿用紙貼り付け)	実物	昭和20年頃	平成10年頃	
7	四国工芸工場紋工部写真	写真(プリント)		昭和55年頃撮影	2枚
8	四国工芸工場デザイン部写真	写真(プリント)		平成12年頃撮影	3枚
9	奉公袋、軍隊手帳、ゲートル写真	写真(プリント)	昭和20年頃	平成10年頃	
10	初のCPO 納入用タオル写真	写真(プリント)	昭和25年頃	平成12年頃撮影	CPO とは進駐軍専用デパート
11	「続おごの川 戦争と平和」原稿018	写真(プリント)		平成12年頃撮影	バスタオルナムナム
12	「続おごの川 戦争と平和」原稿021	写真(プリント)		平成12年頃撮影	綿糸配給通知書
13	「続おごの川 戦争と平和」原稿050	写真(プリント)		平成12年頃撮影	花籠、盛花、尾長鳥
14	「続おごの川 戦争と平和」原稿056	写真(プリント)		平成12年頃撮影	桔梗、スズラン
15	タオルカラーカタログ K5(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	楠橋大阪出張所長時代の販売促進用・Kは楠橋の頭文字
16	タオルカラーカタログ K7(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
17	タオルカラーカタログ K12(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃 ・花籠
18	タオルカラーカタログ K13(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
19	タオルカラーカタログ K14(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
20	タオルカラーカタログ K18(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
21	タオルカラーカタログ K19(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
22	タオルカラーカタログ K22	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
23	タオルカラーカタログ K23(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
24	タオルカラーカタログ K43(3枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
25	タオルカラーカタログ K163	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
26	タオルカラーカタログ K205(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
27	タオルカラーカタログ K301(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
28	タオルカラーカタログ K302(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃 ・(盛花)
29	タオルカラーカタログ K303(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃 ・(尾長鳥)
30	タオルカラーカタログ K304(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
31	タオルカラーカタログ K305(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
32	タオルカラーカタログ K313	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃 ・スズラン
33	タオルカラーカタログ K322(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
34	タオルカラーカタログ K325(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
35	タオルカラーカタログ K328(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
36	タオルカラーカタログ K555(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
37	タオルカラーカタログ K556(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
38	タオルカラーカタログ K2006(2枚)	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
39	タオルカラーカタログ 梅にうぐいす	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
40	タオル白黒カタログ	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
41	タオル白黒記録写真	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	〃
42	タオルカラー記録写真	実物	昭和25年頃	昭和25年頃	楠橋大阪出張所長時代の販売促進用・20枚
43	タオル意匠用写真 No.5	実物	不明	不明	〃 ・10枚
44	バスタオル「お大師様と桜」	実物	未使用	平成2年頃	
45	書籍「日本の郷土産業5=中国・四国」	書籍	昭和50年頃	昭和50年	
46	書籍「経済政策と産業」	書籍	平成3年頃	平成3年	
47	書籍「今治郷土史写真が語る今治」	書籍	平成7年頃	平成元年	
48	冊子「タオル工学」	冊子	不明	不明	愛媛県染色試験場
49	冊子「今治 今治タオルを育てた人」	冊子	昭和53年頃	昭和53年	今治西高等学校史学部発行
50	冊子「えひめ繊維の歩みとタオルができるまで」	冊子	昭和58年頃	昭和58年	今治繊維振興会発行

番号	名 称	形 状	使用年代	制作年代	備 考
51	通知簿 愛媛県越智郡龍岡尋常高等小学校	実物	昭和5年頃	昭和5年	羽藤武氏
52	捺染工場写真	写真	昭和59年6月15日	不明	手作業(手捺染)
53	捺染工場写真(カラーコピー)	カラーコピー	昭和59年5月9日	不明	機械化
54	新聞切り抜き 今治タオル電算化の波4	新聞切り抜き	未使用	昭和59年6月15日	昭和59年6月15日愛媛新聞
55	新聞切り抜き 電算機で配色・デザイン	新聞切り抜き	未使用	昭和59年5月9日	昭和59年5月9日(四国経済)
56	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	ドラえもんバスタオル
57	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	ドラえもんハンドタオル
58	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	Wallace&Gromit バスタオル
59	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	Wallace&Gromit ハンドタオル
60	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	Hello Kitty Angel バスタオル
61	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	Hello Kitty Angel ハンドタオル
62	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	THE WORLD OF TRIX POTTER(ピーターラビット)バスタオル
63	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	THE WORLD OF TRIX POTTER(ピーターラビット)フェイスタオル
64	プリントタオル	製品	未使用	平成12年	THE WORLD OF TRIX POTTER(ピーターラビット)ハンドタオル
65	無地タオル	製品	未使用	平成12年	バスタオル
66	無地タオル	製品	未使用	平成12年	フェイスタオル
67	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	バスタオル Paris
68	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル OrangeBeam
69	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル PERSON'S
70	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル ZADA
71	プリントタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル KIMIJIMA
72	プリントタオル	製品	未使用	不明	ハンドタオル KIMIJIMA
73	プリントタオル	製品	未使用	不明	おしぼり KIMIJIMA
74	プリントタオル	製品	未使用	不明	バスタオル Seora
75	プリントタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル Seora
76	プリントタオル	製品	未使用	不明	ハンドタオル Seora
77	プリントタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル花柄
78	プリントタオル	製品	未使用	不明	フェイスタオル花柄
79	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	バスタオル金糸入り
80	ジャカードタオル	製品	未使用	不明	バスタオル金糸入り
81	特殊タオル	製品	未使用	不明	ハンドタオルガーゼ織り(裏にはバイルがあるが表は普通織りになっている)
82	特殊タオル	製品	未使用	不明	ハンドタオル
83	特殊タオル	製品	不明	不明	ハンドタオル
84	特殊タオル	製品	不明	不明	ハンドタオル
85	タオル意匠図	実物	未使用	不明	四国工芸で使用9枚 図柄入り
86	提案図案	実物	昭和57年頃	不明	四国工芸で使用
87	タオル意匠紙	実物	昭和初期	不明	白紙 3枚欄外の(8×15などは経×緯の糸本数)
88	初期コンピュータ用タオル意匠図	実物	昭和初期	昭和57年頃	24枚(小さな紙も数える)コンピュータと手動併用
89	紋紙(50口)	実物	昭和初期	昭和初期	
90	紋紙(100口)	実物	不明	昭和初期	
91	紋紙(200口)	実物	不明	昭和初期	
92	紋紙(400口)	実物	不明	不明	
93	紋紙(600口)	実物	不明	不明	
94	紋紙(900口)	実物	不明	不明	
95	紋紙(1300口)	実物	昭和14年	不明	
96	エンドレスペーパー(1300口)	実物	昭和16年	不明	
97	加嶋屋商店綿糸領収書	実物	昭和16年	昭和14年7月5日	昭和14年7月5日ヤミ取引分
98	今治市役所経済課からの配給券通知文	実物	平成12年頃まで	昭和16年6月20日	昭和16年6月20日
99	今治市役所産業課からの配給券通知文	実物		昭和16年10月26日	昭和16年10月26日
100	西陣織手動ジャカード版画	実物		不明	四国工芸に掲示していた物

寄贈資料リスト

表 1 に寄贈資料リストを示す。

文末キャプション

- 1) 辻悟一 (1982): 「えひめのタオル八十五年史」四国
タオル工業組合発行。p 94 - 101
- 2) 辻悟一 (1982): 「えひめのタオル八十五年史」四国
タオル工業組合発行。p 167, 171
- 3) 辻悟一 (1982): 「えひめのタオル八十五年史」四国
タオル工業組合発行。p 167
- 4) 辻悟一 (1982): 「えひめのタオル八十五年史」四国
タオル工業組合発行。p 167
- 5) 辻悟一 (1982): 「えひめのタオル八十五年史」四国
タオル工業組合発行。p 171
- 6) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
37
- 7) 羽藤武氏より聞き取り
- 8) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
52
- 9) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
238 - 239
- 10) 羽藤武氏より聞き取り
- 11) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
66
- 12) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
268
- 13) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
268
- 14) 羽藤武氏より聞き取り
- 15) 切り抜き中に新聞を特定できる記述はないが、切り
抜きの中にある支局の電話番号から判断した。
- 16) 羽藤武氏より聞き取り
- 17) 平成12年10月21日羽藤武氏より聞き取り
- 18) 平成13年6月26日元四国工芸勤務藤田学氏より聞き
取り
- 19) 羽藤武 (1998): 「続おごの川 私の戦争と平和」p
37
- 20) 羽藤武氏より聞き取り
- 21) 羽藤武氏より聞き取り